



ウイルス

南極大陸を除くすべての大陸に広がった。新型コロナウイルスの蔓延ぶりは、いまや、こう表現される。小松左京が1964年に発表した『復活の日』を思い浮かべる方もいるでしょう。たまたま南極に居合わせた人たちが新種の感染症を生き延びる、SF小説です。80年に映画にもなったこの物語で人類を絶滅の瀬戸際に追い詰めるのは、人工的につくられたウイルスだった。不気味なことに、いま現実に世界を揺るがしている新型ウイルスをめぐっても「人工的に生み出されたのでは」と疑う声が多くから流布している。科学的に不確かで、いかにもSF的な陰謀論のたぐいではあります。もちろん陰謀論にはもっともらしい材料がつきものです。いわく震源地の武漢には中国で最高レベルのウイルス研究施設があります。いわく、当初この施設の建設に協力したフランスが途中で手を引いた。いわく、ウイルス感染対策がテーマの会議で習近平国家主席はなぜかバイオハザード対策の大切さを強調していた……。一方、中国外務省の趙立堅副報道局長は最近、武漢にウイルスを持ち込んだのは「米軍かもしれない」とSNSに書き込んだ。こちらはそれらしい根拠さえない。中国政府はこのところ新型コロナウイルスの『中国起源説』の払拭に躍起なので、その一環なのだろうか。外務省スポークスマン自ら陰謀論を発信とは、いやはや世も末だ。

都照会 鎌野



コロナ

先月・先々月に続き、またまた新型コロナウイルスのお話です。いまは、この話を避けて通れませんね。先月の2月25日現在、全世界での感染者は約8万人。死者は2,698人、内中国以外での死者は35名となっていました。今日、3月24日現在、全世界での感染者は33.3万人。死者は15,590人、日本国内での感染者数は、クルーズ船を除き、全国で1,128名、死者42名となっています。パンデミックとなりましたが、日本国内は何とか持ちこたえている感じです。国によっては、外出禁止令や、非常事態宣言が出されています。特にヨーロッパとアメリカの感染拡大が凄まじい速さで進んでおり、終息の気配は全く見えません。今後、アフリカ大陸での感染が広がれば、死者がどのくらいまで増えるか、予想できません。現在のところワクチンは開発中で、一部の薬品については臨床試験が行われ始めているようですが、開発には半年～1年かかるというのが、専門家の意見です。特效薬があれば、新型コロナもそれほど怖くはないのですが、現在は対処療法しか取れないところが恐ろしいのです。経済も大打撃を受け、世界同時株安が起こっています。こちらは、まだまだ底が見えません。世界の部品供給を担っている中国の経済活動は、徐々に回復しているようですが、まだまだそちらも不透明な状況です。建設業界では、設備に加えて釘の様な物まで、中国に頼っていたものがなくなりつつあります。会合やイベント、総会などもほとんど中止になり。飲食店やホテルその他の商業施設の損害は、計り知れません。オリンピックのほぼ延期になるようです。でも、御殿場のアウトレットは外国の方が来なくなったため、日本の方で混んでます。「さわやか」さんは、レジャー等の行き場を失った方々がこぞって押し寄せ、いつもにもまして行列です。こういうところは、人間の逞しさを感じます。私の様に高血圧・糖尿病などの持病持ちの中年は、特に命を落とす確率が高くなるようですので、今のうちにかかっておいた方が、手厚い看護を受けられて助かる確率が上がるような気がしますが、助かるとは限りませんし、いまかかると家族や会社、そして周りの方々に迷惑をかけることになるので、とにかく自重して大人しくしています。「風が吹けば桶屋が儲かる」の諺ではありませんが、ゲーム業界やオンラインテレビのHuluやNetflix、アマゾンプライムなどが好調なのは、間違いないでしょう。とにかく、早い収束を願うばかりです。



英樹



配り

第 250 便

勝亦製材駿河鉄骨棟

住まい塾御殿場教室
 TEL (0550) 87-0048
 FAX (0550) 87-1237
 〒412-0035 御殿場市中山518番地

悠々と横断歩道をわたる猫
風格あれば只見返りぬ

エコパーク久に訪れ満開の
サザンカの花癒やしてくれる

林なをみ

勝亦りつ子





快挙？



トイレトペーパーパニックはなんとか乗り切り新聞紙で拭くには至りませんでした。相変わらずマスクはありませんが。きっとコロナウィルスも花粉も収束したころに、これでもか！と出回るんでしょう。花粉症ですが普段からマスクはしてないので在庫は虎の子の数枚のみです。くしゃみが頻出するわけではないのでこのまま乗り切ろうと思います。

さて、皆さんにお知らせです。この度不肖ヤナギダ、なんと御殿場市役所に写真が飾られております。御殿場市の公式インスタグラムで市の魅力を発信するための「御殿場の冬 2019 フォトコンテスト」入賞作品に選んでいただきました。応募総数 1240 作品中 4 作品が入賞だそうです。

下手の横好き、正面から撮るより人の撮らない横から撮るのが好きなんです。自己満足の趣味の範疇でコンテストに応募するために写真を撮っている訳ではないのですが、SNS に投稿するだけなのでとりあえず応募。これは真正面から撮ったそれなりの手ごたえのある作品でしたが受賞ときくと嬉しいものですね。

ですがそれ以上に、生まれ育った街の魅力を発信する手助けになっているというのが嬉しいのだと思います。作品を見て「ここに行ってみよう」と思ってくれる人がいるということが嬉しい。

雪の夜、東山観音堂を写した一枚です。幻想的に仕上がりました。市役所を訪れた際は一階ホール受付裏側で受賞作品の末席を汚しておりますので是非ご覧ください。

柳田 敏和



春です



もうすぐ、4 月、春です。新型コロナウイルスが世界を震撼させ、いろいろな事を自粛して内に籠っている間に、桜の蕾が膨らみ花が咲き。野焼きで真っ黒になった大野原は草が生え若草色がみえています。人間がコロナでアタフタしていても、自然は、確実に時を刻んでいます。そんな中、テレビでお花見の様子が画面に映し出され、多くの人々がマスクをしながら往来する様子を観ていると、日本ではコロナの影響がないのではないかと考えたくもなります。エッフェル塔、シャンゼリゼ通は閑散として、イタリアも人の気配がない観光地をみていると、本当に日本は大丈夫なのだろうか？と思います。おそらく新型コロナに感染している人はとても沢山いて、無症状または熱などの疾患がない人が周りにいるのだろうと、想像する。北海道のように日に日に感染者数が増えてくると、これは只事ではないと、気を引き締めて自粛する。イベントに参加した若者はコロナに感染したら自己責任だと言っていたが、感染して発症したらおそらく病院に行くでしょう？周りの人に、自分が知らない間に移している可能性は大きくなる。その中に重傷になるリスクを抱えた人がいることは本人には分からない。恐ろしい話だ。人間も物も動かない。お金もまわらない。いったいいつになったら普通の生活に戻るのだろう。今は、お手製のマスクをいただいたので、ありがたく使っていよう。

ねがみ



スペクタクル映画



老いて、活動量が減り、テレビの前に陣取り、一昔前の洋画を観ることが多い。初めは邦画の時代劇同様のハッピーエンドな、ジョン・ウエインの西部劇に熱中した。最近は史実を基にした洋画を居乍らにして鑑賞できるのが嬉しい。

『ベン・ハー』等のスペクタクル映画。今日は『ジャンヌ・ダルク』を観た。ジャンヌ・ダルクの名前は知っていたが、詳細はこの映画で知った。

映画は凄い！！こんなにも壮大な史実を再現、画面に映し出し『井の中の蛙』を仰天させる。そして観た者に考えさせる力を与える。戦争は無くならないことを知らしめるのです。コロナ騒ぎが収まった暁には、休戦中の経済戦争も再熱するでしょうし。でも人間には叡智って物がある。それを絞り出して！とリーダーにはお願いしたいのです。



栗原



立つ鳥跡を残す



感染症騒ぎであまり実感が無いかもかもしれませんが、今月は卒業式シーズン。そして来月は入学式シーズンです。我が家からも一人一番下の弟が下宿先で一人暮らしをすることになります。

前々から少しずつ荷造りはしていたようなのですが、パソコンなど毎日使うものは前日になって梱包をしました。ワレモノなのと安いものでもないのもう少し前から準備をしたかったのですが、当人がなかなかやる気を出さなかったので仕方ありませんでした。もう一方の弟は部屋中一通り片付けてから我が家を出たのですが、この方はどうも必要なものだけもって後は散らかしたまま...

頻繁に戻ってくるつもりでいるのかもしれない、という気もしますのでそれは寂しく無いのかもしれませんが、なんだか旅立った感じがしなくてモヤモヤとします。

学校も自粛ムード真只中で、しばらくまともに授業できないでしょうし、気持ち切り替わらないのかもしれませんが。ただでさえ朝弱いようなので、一人暮らしできるのか心配です。



正樹